

令和 4年 1月 1日

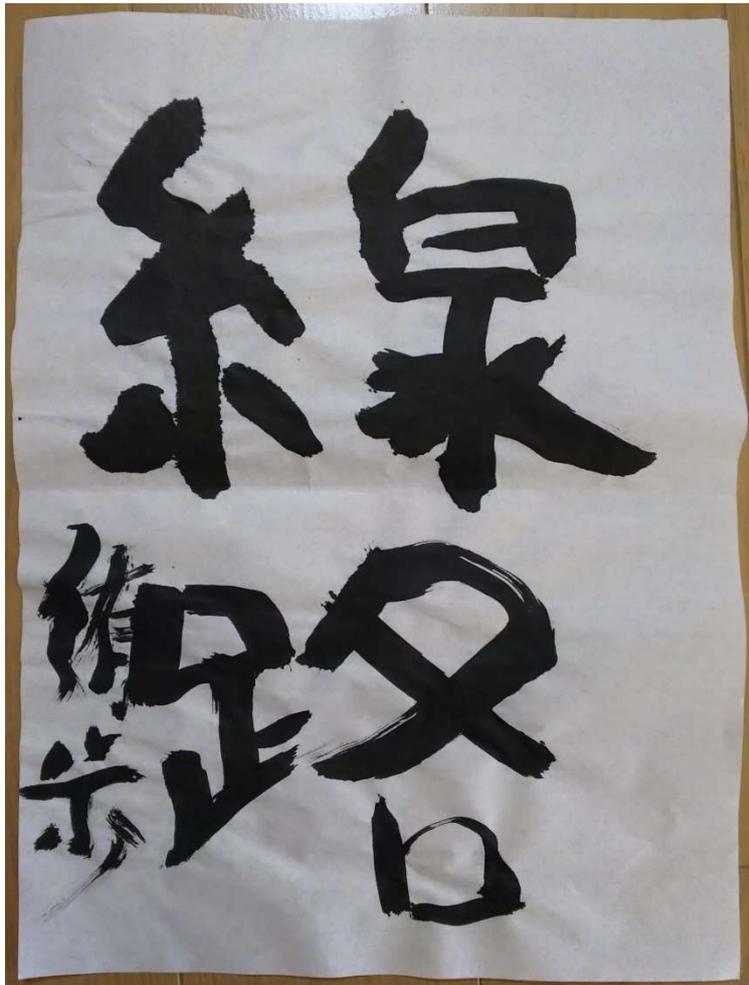
父母の会だより

第48号



豊橋市肢体不自由児(者)父母の会

〈発行責任者〉 豊橋市杉山町向井 24-2 中神 達二 TEL/ 0532-23-3217
FAX/ 0532-23-4830 E-mail/rsa34375@nifty.com



目次

- 1. 新年のごあいさつ.....1
- 2. 東京パラリンピック
聖火フェスティバル.....2
- 3. 心魂プロジェクト.....4
- 4. 豊障連文化祭.....6
- 5. みんなのコミュニケーション.....7
- 6. わいわいカーニバル 2021.....9
- 7. 東三河療育キャンプ.....11
- 8. あゆみ Q&A 委員会.....13
- 9. 社協行事.....17
・障害児(者)とボランティアのつどい
- 10. 第 39 回愛知県心身障害(児)者福祉大会
.....18
- 11. 全肢連結成 60 周年記念大会.....18
- 12. 豊橋吉田整体院.....19
- 13. 友だち紹介.....20
- 14. 今後の行事予定・あとがき.....21

「線路 まっすぐに」愛知県立豊橋特別支援学校 中学部3年 島田 侑歩

ホームページ <https://fubonokai-toyohashi.com>



父母の会公式 LINE
QR コードからよろしくね



新年のごあいさつ



会長 中神 達二

新年あけましておめでとうございます。

寅年の新しい年をみなさまいかがお迎えでしょうか。寅は干支の3番目に位置します。凶暴で怖そうなイメージのある虎ですが、寅年生まれは案外社交好きでロマンチストと言われ、周りを楽しませる一面も持ち合わせているそうです。また負けず嫌いで頑固な一面もあるようですが、前向きにチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念を持って挑み何度も立ち向かっていく姿は、周囲の人から高く評価される事が多いと言われていています。

父母の会は昭和36年9月創立以来60周年を迎えました。コロナ禍であります今年度の6～7月頃に記念行事や記念誌発行等を行っていきたくと思います。

昨年以來新型コロナの感染防止対策のため、会員一同マスクの着用、三密の回避、手洗いの励行等に努めています。しかし計画した従来型の行事は殆ど実施できず、ZOOM等を活用したりリモートで行事や会議の対応をしています。心魂デリバリパフォーマンス、児童部座談会、わいわいカーニバル等はいかがでしたか。またなかなか出かけられない現実を踏まえホテルで防災講演会&少しリッチに家族ごとに黙食でランチを楽しみました。クリスマス会はケーキ、善意のお菓子等のプレゼントをさせて頂き少しは喜んで頂けたと思います。これからもコロナ感染予防を踏まえた新しい日常生活を常に考えて行動していかなければなりません。

豊橋市は昨年5月に私たちが長年要望していた市民病院3Fバリアフリートイレに大人用ベッドを設置して頂き、おむつ替えが気兼ねなく出来るようになりました。深く感謝申し上げます。

本年も児童部や特別支援学校・施設関連を中心に会員増強を図り、活力のある組織づくりに努め、会員相互の親睦、相談体制の充実、必要な制度の見直し要望等、福祉の発展に微力ながら努力してまいります。

本年度もご支援者はじめみなさまの温かいご支援、ご協力を賜りますよう引き続きよろしくお願い申し上げます。

令和4年元旦



あけまして
おめでとう

東京パラリンピック聖火の採火 「たはら縄文の火」～田原市博物館～



東京パラリンピック聖火の採火が令和3年8月13日に田原市博物館で金田大輝さん、堀部美香さんはじめ5人が参加し、原始的な火起こし方法で採火しました。小雨が降る悪条件の中で、5人は付き添いの人や市職員らと協力して最後まで頑張り、火を起こすことができました。その火を（『たはら縄文の火』とし）5人は点火棒を使い、ランタンへ。そのランタンを山下市長に手渡しました。



火起こしの練習をする堀部さん



「東京2020パラリンピック聖火フェスティバル」に参加して

僕は田原市代表として選ばれ8月13日（金）に田原市博物館で採火を行いました。

まいぎり式の道具を事前に借りて火起こしが上手にできるように両親と何度も練習をしましたが、一度も火をおこすことができないまま当日を迎えました。田原市博物館では5人の仲間と共にごんばって火を起こす事ができました。なかなか火を起こせず苦労しましたが5人で竹の点火棒で火をランタンに移し採火しました。その重たいランタンを5人の代表として山下市長へと無事手渡しすることができました。

8月15日（日）夕方に愛知県本庁へ行き、愛知県「集火式・出立式」の説明会で2階講堂に愛知県内の市町村代表49名が初めて揃いました。6ブロックに分かれて順番に集火が始まり、最終ブロックで田原市のランタンから点火棒に火を移してもらい、東三河代表6人で1つの集火皿に集火しました。さらに各ブロック代表と大村知事へと集火され中央の集火皿に点火されました。最後に愛知県代表のMICROさんが聖火皿からトーチに着火して「出立宣言」で終わりました。大雨が続く中、無事最後までできて良かったです。

式が終了してから大村知事とMICROさんと記念撮影することができ、そして大村知事とはグータッチしてもらえ興奮気味で帰りました。僕の誕生日が8月30日（22歳）なので最高のプレゼントと思い出となりました。

これからも田原市で障害者スポーツの仲間が増えると嬉しく思います。

金田大輝（母：美穂子）

*次ページに写真があります。



金田さんと山下市長



点火棒を使いランタンへ

東京 2020 パラリンピック 聖火フェスティバル

8月14日に豊橋市で行われたパラリンピック聖火の採火式、翌日愛知県庁で行われた聖火フェスティバルに豊橋市代表として参加させていただきました。

ぼくたちが採火し集めた聖火がパラリンピックの会場まで届いたことをテレビで見ました。コロナで大変な中、たくさんの人の思いでパラリンピックが開催され、テレビを通して応援をしました。

ぼくは今、パラ水泳をがんばっています。いつか日本や世界で活躍できたらと思って練習をしています。今回あこがれのパラリンピックに関わることができてとても嬉しかったです。

中根 暖





心魂プロジェクト ～オンラインデリバリーパフォーマンス～



令和3年10月9日(土)14:00～15:30

あイトピア多目的ホール及び各自宅

昨年7月に初めて開催したオンラインコンサート「心魂プロジェクト～オンラインデリバリーパフォーマンス～」、あれから落ち着くと思っていたコロナはどんどん勢いを増すばかり。

今年2月にもオンラインデリパフォを開催し、みなさんからは好評だったものの、やはり対面でのリアルなパフォーマンスを求める声は聞こえていました。

そして年度が代わりコカコーラ社さんからの補助金で開催されるさわやかレクリエーションとして3度目のオンラインデリパフォのオファーをさせていただいたところ、パワーアップしている心魂さんは春の時点ですでに予約はかなり埋まり始めていました。

秋に開催ということで日程調整をさせていただき、10月9日に実現しました。

1年3か月ぶりに会場を設けての開催。

フェイスブック内の登録されている豊橋のメンバーだけの配信の部屋にこだわり、毎回そこからライブ配信をしていただいています。そのため、どうしてもSNSに不慣れな方もいらっしゃるため、会場を設けてみました。今回はあイトピアの多目的ホールを借りることができたため、大きなスクリーンで鑑賞できました。

心魂さんもまたさらに進化しており、きれいな映像や照明で工夫されていて、みんな画面に吸い込まれていました。

今回は寺田夫妻(まーくん&みーちゃん)に加えて豊橋初登場の加藤伊吹さん(いぶちゃん)が透き通るような歌声でディズニーの世界を楽しませてくれました。

しょっぱなはソーラン節で盛り上がり、みーちゃんのリラックスタイムはいつも中盤のところ、早めに設定することで常に介護で疲れているお父さんお母さんたちのために充分体を癒してから、その後のパフォーマンスをより楽しめるよう工夫されていました。

一番初めのあいさつと交流の場は ZOOM で集合。自宅から参加されている方は名前が画面に表示されるため呼びかけてもらいやすいのですが、今回は会場にいる方たちの名前も書き留めてくれてみんなの名前を呼んでもらえたことでみんな大満足だったと思います。

最後も ZOOM に集合し、コロナが終息し会える日が来ることをお互い願って終了しました。今回ご参加いただいた方には父母の会より除菌水(ドアノブやテーブルなど手が触れるところの消毒に使えるもの)をプレゼントさせていただきました。

みなさんそれぞれの場所から同じ時間を共有してくださり、ありがとうございました。

心魂プロジェクト ～オンラインデリバリーパフォーマンス～

感想文



あいつピアで心魂オンラインパフォーマンスが行われました。参加した人たちの顔がスライドに出ました。わたしは画面に向かって心魂の人たちに手を振りました。パフォーマンスが始まり心と体の体操をしました。次にディズニーメドレーが4曲かかりました。知っている曲だったので歌いました。外国に行った気持ちになりました。

そして社会人パフォーマーが手話で披露してくれたので歌いながら手話でやりました。社会人パフォーマーの初回の時、あいさつの一人の話を聞いて心がキュンとなり、涙が出ました。

北海道ソーラン節を歌いました。ソーラン節は座って手だけを動かしました。最後は喜びの歌を歌いました。早くコロナが終息して、心魂の人達に会ってパフォーマンスを見て体を動かしながら歌いたいです。

堀部美香

10月9日の土曜日、ズームとFacebookでの、配信でしたが、楽しく音楽を聴くことができました。この、コロナと言う状況の中で、素晴らしい歌声を聞かせてもらえて大きな元気を貰いました。

今度会うことができるときには、参加したいと思っています。ありがとうございました。

伊藤寛美

ソーラン節で始まりました!まーくんの迫力あるソーラン節で元気が出ました。

リラクゼーションでは歌と一緒にストレッチで体を動かしリラックスできました。

ディズニー特集では、いぶちゃんのかわいらしさが満載でした。

自分で自分をほめてあげよう!100点をつけてあげよう!

この言葉大好きです。

また、心魂のみなさんに会いたいです。

尾崎博美

初めての「心魂プロジェクト」参加でしたが出演者の方々の創り出してくれるフレンドリーな雰囲気ですぐになじむことができ、他のみなさんとも一体感を感じる事ができました。

はじめのストレッチで心が解れ、モアナとアラジンの世界で心が躍り圧倒的な歌唱力を堪能させていただきました。

普段から現実と物語世界の間をいったりきたりしているような娘はすぐに心魂の世界に引き込まれ楽しい時間を過ごしていました。

素敵な企画をありがとうございました。

中林咲貴(母:理絵)

心魂プロジェクトの皆さん、父母の会スタッフの皆さん、今年もこの大好きなイベントを開催して頂きありがとうございます。ありがとうございます。

ディズニーソングなど名曲の歌唱は感動し、現実を忘れることができました。私は家で歌って、楽しかったです。

将来の夢もできました。コロナ明けには、横浜のスタジオやいつかできる静岡の心魂村に遊びに行きたい、また名古屋や東京の劇団四季を見に行きたいです

来年もぜひオンラインでいいから開催してほしいです。

松井理恵

最初にストレッチがあるのはいいですね。

「アラジン」いいですね!大好きです。

後藤尚美・後藤絹代



【豊障連行事】

豊障連文化祭

令和3年11月16日～21日 於：さくらピア

今年の文化祭もコロナ感染予防を踏まえ昨年同様作品展のみ開催されました。

作品は障害児者団体、施設関係、サークル活動等、各自腕を競って作製した絵画、さおり織り、書道、和紙工芸、寄せ植え等多くの作品が展示されました。

父母の会からはふくふく、笑い太鼓の皆さんが作品を展示してくれました。心のこもった素晴らしいものばかりで参加者は感心しながら見て廻りました。

コロナの感染防止が一日も早く収束し通常の文化祭を楽しみにしたいですね。



文化祭



ふくふくの皆さんの作品



笑い太鼓の皆さんの作品

【豊障連行事】

みんなのコミュニケーション

「重度心身障害児とのコミュニケーション」

令和3年11月14日 於：さくらピア
奥平 涼太（母：久美子）



「重度心身障害児者とのコミュニケーション」ということで、息子の涼太との日々の生活でのコミュニケーションをお話させて頂きました。

話すことができなくても、こちらからの声掛けや、気持ちを汲み取ろうとする事でコミュニケーションを取れるようになってきたこと。

涼太なりの表現方法などについてお話をさせて頂きました。

ご講演の内容は次の通りです

- ①誕生：障害に気付かず
- ②現在：豊橋特別支援学校、高等部1年生
- ③関わってくれた方々：あゆみ学園の存在、主人の一言
- ④あゆみ学園での日々：声掛けの大切さを知る
- ⑤卒園&入学：継続していくことの大切さ
- ⑥父の一言
- ⑦地域の小学校での出来事
- ⑧こちらからの語りかけ：通じる事柄の例
- ⑨いろんなアピール方法：身振り手振り、声、表情、パターン化
- ⑩コミュニケーションツールは？
- ⑪こだわりについて：聴覚過敏
- ⑫涼太とパソコン：若干のパニック状態
- ⑬まとめ

参加された方より頂いた感想を紹介させていただきます

- ・重度心身障害児者と毎日のコミュニケーションを図ることにより、いろいろな成長がみられるということを改めて認識しました。
- ・語りかけの大切さと難しさを感じました。
- ・重度心身障害児者の方とのコミュニケーションの取り方は、健常者同士にも当てはまることだと思いました。
- ・人を想う気持ちを持ってコミュニケーションを取っていこうと思います。
- ・我が子のためにならどんなこともできるんだと感銘しました。
- ・コロナ禍での障害を持つ方々の日常生活の様子、気付きを聞くことができてよかったです。

コミュニケーションと言えば、一般的には言葉、手話、点字、代筆、筆談、要約筆記等を思い浮かべる方が多いと思います。でも障害特性に応じたコミュニケーション、例えば身振り、口話、振動、光、音声、指文字、触手話、文字盤、視線、意思伝達装置などがあります。

今回、会員の奥平久美子さんが重心の息子・涼太君の誕生から、日常生活やあゆみ学園、学校生活等いろいろな体験を通じて、声掛け等涼太君とのコミュニケーションを如何に読み取り、本人の意思に沿った行動に繋げているかを熱くお話しされました。

中神

【愛肢連行事】

わいわいカーニバル 2021
～おうちでフェスティバル～



令和3年10月23日

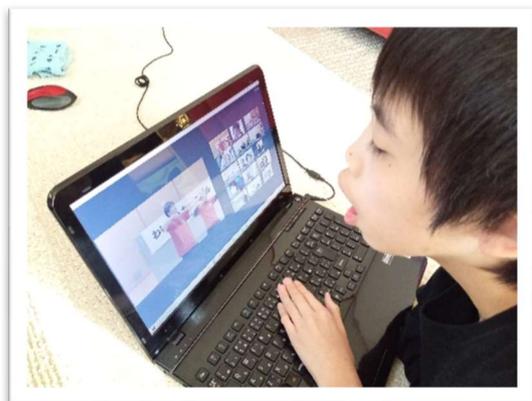
今年度も昨年度同様コロナウイルス感染拡大防止のため、岡崎中央総合公園の武道館をメイン会場とし、豊橋会場、一宮会場、自宅と別々の場所から配信で繋がる、という形で行われました。

昨年度は自宅からは配信を見ることしかできませんでしたでしたが、今年度は自宅からZoomで全てのゲームに参加することもでき、どこにいてもそれぞれの楽しみ方ができたと思います。

ゲームは、今年東京オリンピックが開催されたことにちなんで、パラスポーツのピクトグラムを使ったビンゴをしたり、それぞれの会場から問題を出し合い〇×クイズも行いました。

毎年恒例、愛産大三河高校の皆さんにもメイン会場で三河乱舞を披露して頂き、画面越しにも迫力が伝わったことと思います。

来年こそは、岡崎でできることを願い、お開きとなりました。



←自宅からZoomで参加の奥平さん



←豊橋会場で記念撮影♡

わいわいカーニバル 感想文

父母の会主催のわいわいカーニバル(おうちでフェスティバル)に豊橋会場からリモートで参加しました。

鈴木ゆうやさんのあいさつで会が始まりました。

パプリカのダンスをみんなで踊り楽しかったです。

次はビンゴゲーム(シール24枚貼り赤いシールが5枚そろうとビンゴ)に参加しました。

じゃんけんゲームにも参加しました。(うちわでジャンケンです)

高校生のみなさんがダンスを踊り動きがきれいで感動しました。

わいわいカーニバルが終わり帰る時、パラリンピックのトーチ(愛知県の地図が書いてありました)を持たせていただきました。貴重な体験をしました。

これからも父母の会の行事を楽しみにしています。

小池優加梨



わいわいカーニバル 感想文

このたびは、岡崎市部など、企画、運営をありがとうございました。

コロナ化にも関わらず、zoomで家で、ゲームや三河乱舞が楽しめて、本当に運動会をしている気分でした。

ビンゴは、パラリンピックピクトグラムという、今年ならではのテーマで、しかもシールになっていて、楽しかったです。なぜ12番以降が呼ばれなかったのか、謎です。

〇×クイズは、地域ならではの問題で面白かったです。勉強になりました。豊橋のトヨッキーの問題を豊橋のたくさんの方が間違えていて、びっくりしました。

来年も、こんなたくさんの方の企画をお待ちしています。来年はビンゴ当てたいです。

松井理恵



東三河ブロック父母の会 療育キャンプ



令和3年11月7日

於:ロワジールホテル豊橋・自宅

今年の東三河ブロック療育キャンプはコロナの感染防止に十分配慮し、マスクの着用や三密を避けて11月7日にリモートを併用しロワジールホテル豊橋(主会場)で講演会と食事会を開催しました。総勢55名の参加です。

講演会は豊川に本社があるトアス(株)医療用食品事業部 ODM 課リーダー瀬川氏から防災食のお話をいただきました。瀬川氏はNHK、日テレ、テレビ東京等で情報発信をしている防災食のスペシャリストです。

講演タイトルは「災害を乗り越えるための障害児者と家族のための防災食」とし、多種多様な防災食の紹介と*ローリングストック等についてお話しいただきとても勉強になりました。

その後は円卓を囲み原則4人掛け家族毎、他の家族と一緒にいる場合はアクリル板を設置し黙食で少しリッチにランチを楽しみました。

コロナ禍でなかなか出かけられない日常が続いていますが、リモート参加の方もあり、今までと違った療育キャンプになりました。

*【ローリングストック】とは？

長期保存が効く缶詰や乾パンに代表される非常食をその期間まで食べずに置いておくという考えではなく、日常的に非常食を食べて、食べたらいきなり買足するという行為を繰り返し、常に家庭に新しい非常食が備蓄されているという、まさにその名の通り「食べ回しながら備蓄をする」という事です。

その利点は①非常食の日常化⇒普段から食べているものを災害時に食べることで、災害時も安心して食事がとれる。②ローリングストックの賞味期限の目安は1年であり、各種レトルト食品、フリーズドライ食品など多彩なレパートリーから選ぶことができるので、各個人の好みに合わせた非常食の選択が可能になる。

TN



東三河父母の会 療育キャンプ 感想文

ロワジールホテルで「災害を乗り越えるための障害児（者）と家族の防災食」という講演を聞きました。防災食は、かんパンやレトルトとかいろいろありました。チーズケーキの缶詰があるのはびっくりしました。あと、カレーライスとあんかけのもあっておいしそうでした。なるべく普段食べている物を備えておいて賞味期限が近づいたら食べ、新しいものを買って足すのが良いと教わりました。

講師の人は地震が起きても物が落ちないように寝室に何も置いてないそうで、びっくりしました。

サーモンやお肉など、ご馳走ができました。特にきのこのスープがおいしかったです。あと、お皿もきれいでした。ナイフとフォークで、きんちょうしたけど、とてもおいしかったです。デザートもきれいでおいしかったです。ありがとうございました。 田中 千景

講演会ではローリングストックと言う事を初めて知りました。今度スーパーに行った時には、食べやすく非常食になる物があるか見てみようと思いました。食事は初めてナイフとフォークを使ってみました。凄く食べづらかったです。肉が小さく切れなくて大きいまま口に入れたら噛み切れなくて顎が外れそうで大変でした。美味しかったけど、やっぱり家のご飯の方が、いちばん美味しいと思いました。

深見 勇吾

[講演会]

子供と参加しました。

話をしっかり聞いていたので感心しました。一緒に話し合う事もでき、よかったです。

[食事会]

いつもは深皿におかずを入れて固い物は切っていますが今回は、せっかくのフルコース料理。父母の会の集まりと言う事で周囲の目も気にならないので、そのままの形式で頂きました。息子を見ていたら平なお皿から野菜たちが次々と転がり落ちそうになったりお肉を一口大に切る事が難しくナイフをノコギリのように扱い、食べるのに必死で肉と戦っていました。

その姿が凄く面白くて頑張ってるな～と思い、嬉しかったです。

思わず「おっ DIY 上手いじゃん！」

と言っちゃいました。

最後にブラックコーヒーをゴクゴクっと飲んで自慢そうでした。

出不精な息子なので当日、家をでるまで嫌がっていましたが私的には久しぶりに、いつもとは違う時間を過ごすことが出来、美味しい料理を食べて笑って大満足でした。

なによりホテルでのフルコース料理と言うものを息子に経験させてもらい連れ出して本当によかったです。

役員の方、素敵な食事会ありがとうございました。

深見 真規子（勇吾さんの母）

令和3年度 第3回あゆみ学園Q&A 報告書

令和3年11月18日

於：あゆみ学園リハ棟

今年度3回目のあゆみ学園Q&Aを開催させていただきました。

今回は「食事について」というテーマのもと、父母の会より児童部スタッフ6名と中神会長、あゆみ学園は7名の保護者の方の参加で行いました。

まず、スタッフが自己紹介と、自分の子の食事情のお話をさせていただき、その後質疑応答の時間を設けました。

・小4男子(豊橋特別支援学校)

医療的ケアがあり、気管切開をしている。経管栄養だったが、今は胃瘻から注入している。

あゆみ学園ではミキサー食を注入していた。学校入学時はミキサー食の形態を選択できなかったが、2年生の2学期より対応可能になった。自宅でも1日に1回は、家族と同じメニューをミキサー食にして注入するようにしている。リハビリで、口からゼリーやジュースを飲み込む練習もしており、今はジュース5口くらい飲み込むことができている。

・小4女子(地域小学校、支援級)

好き嫌いが多いので心配だった。噛む力も弱く、握力も弱いので年長時に学校の給食を何度か体験で食べに行き、必要なものを用意した。例えばキッチンバサミ、介助用のお皿、牛乳瓶を重くて持つことができないので移し替えるコップなど。

心配していた好き嫌いは、周りの友達にも影響され、食べる事ができるようになった物が増えている。

・高1男子(豊橋特別支援学校)

噛む力は強く、好き嫌いもほとんどない。あゆみ学園で作ったT字スプーンを今も使っており、介助は必要だができることはさせるようにしている。以前は食べるスピードも速かったが、発作が邪魔をして遅くなってきている。

・高1男子(豊橋特別支援学校)

食べ物の好き嫌いはそんなにないが、食べる場所・時間・容器などにこだわりがある。中身が分からないと不安がるので、「お茶飲もう」「ポカリ飲もう」など声をかけるようにしている。自宅では家族と同じものを一口大にして食べているが、噛む力が弱いので安全のため、学校では後期食を食べている。

・中1男子(地域中学校、支援級)

基本的に好き嫌いはないので偏食で苦労したことはない。但し、先天性の病気の合併で口唇口蓋裂という障害があり、唇と上顎が割れた状態で生まれているため、口周りの筋肉が弱く、舌の動きや発達も悪いので

食べ方には現在も苦労している。

舌と上顎を上手く使えていないので、口の中でペースト状になりにくい生野菜は今でも食べづらくドレッシングをたっぷりかけないと食べたがらない。

手づかみ、ちぎって食べるということをしなかったので、口の中に入れる適量がわからない。口いっぱいに入れてしまい飲み込みがち。

あゆみ時代に口腔周りに重点を置いてやれば良かったと後悔している。あゆみの食事前にするお口の体操はとても重要な意味があったと今はわかるが、当時はよく理解せずにやっていた。なぜやるのかをしっかりと理解して小さいうちからしっかり口腔マッサージはするべき。

マッサージで頬の筋肉を柔らかくすることで、口の中の面積が広がり舌の可動域も広がる。よって舌で左右に食べ物も振ることが出来、咀嚼も良くできるし滑舌も良くなる。

また歯磨き前にやることで、歯ブラシも奥まで入り磨きやすくなる。

マッサージに良いアイテムとして歯科で販売している口腔マッサージ器具と少量用スプーンを紹介。マッサージ器具は電動歯ブラシでも代用可。口の中に器具を入れることを普段して慣れていると歯医者も嫌がらず出来るようになる。

・高2男子(豊橋特別支援学校)

3歳まで胃瘻を使っていたのであゆみ学園で初めて口から食べた。噛むことが苦手で丸飲みをしてしまうので、心配で仕方がない。丸飲みできるのは筋力があるうちで、年齢を重ねると飲めずに誤嚥してしまうので、今でも悩んでいる。

質疑応答

Q:歯磨きや、歯科へ通うことはスムーズにできていますか?

A1: 歯科医院を選ぶ際、どういうことをやるのかを子供に事前に説明してくれるところがベスト。器具を見せてくれたり、器具を手など別の場所で使って試させてくれたりする方が何をやるのか理解でき安心する。これらは通院している人に聞かないとわからないので、情報収集してから行く方が良い。

A2: 歯科に慣れる為に、小1から3ヶ月に1度検診で通っていたが、歯科=口を触られる嫌なところというイメージが付いてしまい、いざ虫歯治療となった今、全身拘束で行っている。良くない事と思いつつも安全のため仕方ないと思っている。

A3: 口腔ケアはとても大切。ケアをしていないと肺炎を起こすこともある。小児歯科が何件かあるので、しっかりと障害を持つ子の特性を分かってくれる歯科を選び、幼少期からケアをする事が大切。

Q:学校の給食について大変だったことや、逆に助かったことはありますか?

A1：(地域小中学校、支援級)

小学校の方が融通の利かない部分があった。

⇒メニューが井でなければおかずをご飯と混ぜてはいけない等(中学は OK。ふりかけ持参も OK) 魚の小骨を取る、肉を一口サイズにカットするという支援はしてくれた。但し、うちの子に対して担任もしくは介助員が一人必ず付いてくれていたからであって、そうでない場合はどこまで対応かはわからない。その点中学は、先を見据えてナイフを持参して肉を自分で切る、魚の骨を避けて身を取る等なるべく自分でやることを促される。

A2：(地域小学校、通常級交流)

苦手な食材は少なめにしてくれる等の配慮をしてもらっている。(おかずとご飯を混ぜても可) 好き嫌いが多くて心配をしていたが、学校ではクラスメイトに影響を受けて家では食べないものも食べることができたり、牛乳が苦手な子同士でどっちが今日はたくさん飲めるか競争したりと頑張っている。

A3：(特別支援学校)

その子その子に合わせて食事形態を変えてくれる。今の形態よりも 1 段階低い形態にした方が安全面や栄養面にも良い、等のアドバイスも長年障害児に関わってきた先生方がして下さる。安心して任せている。

Q：外食で困った事や、この店はいいなと思ったお店はありますか？

A1：お店の食器具は使えなかったので、常にスプーン、フォーク、バネ箸は持参していた。座敷とあらかじめわかっている場合は座位保持可能なものを持参した。

A2：最近「なんじゃす」のフードコートで子供椅子を親の椅子の向かい側にはめ込んであるのを見かけた。いなあと思った。回転寿司も、車椅子のためのスペースを空けてくれている店もあったり、海苔巻きを切ってくれる店もある。

個別での質問

Q：歯磨きを嫌がるがどうしたらいいか？歯磨き粉を使用していたか？

A：歯ブラシを口に入れることを嫌がるなら、まずは外側の頬や鼻の下、顎をさする、顎下から舌の付け根をマッサージすることからやってみては？口周りを触り慣れさせていく。頬を柔らかくすることで歯ブラシを入れる抵抗も減り、口をブクブクゆすぐこともやりやすくなるかも。歯ブラシを少しでも入れられるなら、今日は 3 数えるだけねと無理ない範囲からスタートして徐々に増やしていく。歯磨き粉も嫌ならなくても良いし、少しずつ試していけば良い。嫌がることはやらずに、無理強いせず気楽にやる方がお互い楽。

Q：舌を真下に出すことは出来るが左右振り分けや上に動かさない

A:舌に歯ブラシで刺激を与えると良い。舌の先、左右に歯ブラシをちょんちょんと3回ずつ当てるだけでも刺激になり、感覚が養われていくらしい。

Q：高口蓋であるが、どうしたら良い？どこに行けば良い？（口腔外科に行ったことはない）

A:私も高口蓋については知識がないので、あゆみに来ている中野先生に食べ方を見てもらい食べる事や話すことに問題はないのか、問題があるならどうしたら良いのか聞いてみることを勧めた。

Q：独歩できてるが、まだ安定せず、発作、刻み食、水分はとろみが必要なので、地域の小学校か支援学校かで悩んでいる。支援学校でも肢体(豊橋)か知的(豊川)のどちらがいいか？豊川特支でも調整食、とろみの対応をしてもらえるのか？

A:歩けても豊橋特支に入学できるか？(→可能)

水分にとろみをつけてもらうのは豊橋特支では可能か？(→可。スティックのとろみ剤を持参してその都度水筒のお茶に混ぜてもらっていた)

薬を飲ませてもらえるか？(→可。事前に申請しておけば給食後などに飲ませてくれる)発作時ダイアップを入れてもらえるか？(→不可。学校の保健室にダイアップを預けておくのは可能。入れるのは保護者でやる。)

地域の小学校か支援学校か、今から悩んでる

→今から見学や相談に行くことは可。支援学校は急がないが、地域の小学校は早めに動いたほうが良い。判断の基準はなにを目的とするか…友達との交流で刺激をもらいたなら、地域の小学校。個別に手厚いサポート、自立や療育など個々の発達を促したいなら支援学校がいいのではないかな？

最後に中神会長より「分からないことは、こういった機会に是非先輩お母さんに聞いて、いろんな事を吸収していってほしい。」という話がありました。

【社協主催行事】

令和3年度「障害児（者）とボランティアのつどい」について

令和3年11月15日

例年、地域や施設で暮らす障害児（者）とボランティアが、共に一つのことに取り組む経験を通して、同じ社会の中で生活する一員としての意識を育てるとともに、相互の交流を深める場として、さくらピアの体育館等で実施されてきましたが、今年も新型コロナウイルス感染防止の観点から、大人数で集まる形式での開催が困難なため、家庭や施設にいながらにして参加できる形で今年は、「よつばのクローバー」のメッセージカードに現在の思いや、願い事を書いて参加しました。

父母の会からは、41名の参加を頂き、ありがとうございました。なお、全体で約530名の方がメッセージカードに色々な思いを書いて参加して頂きました。

現在、あいトピア2階に展示してあります。ぜひ、あいトピアの方に行って頂き、皆さんの新型コロナウイルス禍における生活ぶりや思いを感じて頂けたらと思います。以上

《現時点での予定》

ボランティアがゲームをしている様子や、参加希望者から集めたメッセージカードでクローバー畑を作っている様子を動画配信する。

（リアルタイム配信ではなく、録画配信のため、好きな時に何度でも見られます）



メッセージカードの掲示(あいトピア)

辻 重勝

受賞誠にありがとうございます!!

愛肢連行事

令和3年12月4日

第39回愛知県心身障害(児)者福祉大会

今年の心身協福祉大会は県社会福祉会館で表彰式のみ実施され、下記の方たちが受賞されましたのでご報告いたします。

<知事表彰>

(自立更生者) 星川真広

<会長表彰>

(援護功労者) 辻 重勝・菅沼英明

(自立更生者) 石田祐太・堀田拓哉

・渡辺洋文

全肢連行事

令和3年9月18日

全肢連結成60周年記念大会

全肢連結成60周年記念大会が東京都大田区産業プラザPIOで開催され(リモート併用)、下記の方たちが受賞されましたのでご報告いたします。

<長期役員功労者>

芝原金吾・鈴木智江子

～整体のお知らせ～自宅まで来てくれます！本人でも家族の方でも利用可！

もう少しリハビリの機会を増やしたい...
仕事に、家事に、介護に忙しくて体が重い...



LINE

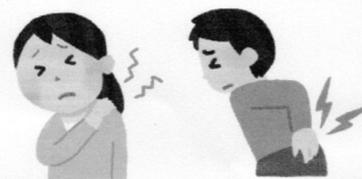
といった事でお悩みの方へ

豊橋よしだ整体院

出張リハビリ

こんな症状ありませんか？

- ・肩こり、腰痛、膝の痛み
- ・足のむくみ
- ・仕事、家事の疲れがとれない
- ・リハビリを増やしたい など



国家資格所持のセラピストがご自宅へ出張し
リハビリ、マッサージ、施術をさせていただきます。

利用料 ※初回のみ
60分 7,500円 60分 5,500円

チラシをお持ちの方の場合 1,000円 割引 家族で時間をシェアすることも可能です。

連絡先：080-5627-6412

医療保険制度ではリハビリの利用機会が少ない、
ご本人はもちろん、ご家族も利用していただき仕事や家事、
子育てなど日頃の疲れを癒してほしいというコンセプトから
2021年10月に整体院を開業致しました。

ご予約は、電話またはLINEでご連絡ください。

営業曜日：月～土（日曜日応相談）

営業時間：13：00～18：00（時間応相談）

吉田卓（前職：理学療法士）





友だち紹介



松井 理恵
(まつい りえ)

【年齢】
29歳

【好きな事・今後の夢】

スポーツ観戦、海外旅行に行きたい

【趣味・得意なこと】

ラジオを聞くこと

【自己PR・がんばっていること】

プライベートも仕事も自分らしく生きていきたい



佐藤 志菜
(さとう ここな)

【学校名、学年】

豊橋特別支援学校 4年
10歳

【好きな事・今後の夢】

動物と触れ合う、お出かけ。
犬を飼って一緒に散歩やお出掛けを楽しみたい。

【趣味・得意なこと】

よく寝るので昼寝が趣味、みたいなどがあります。でも、自分の番が来た時など大事な場面では目を覚ますので狸寝入りが得意という一面もあります。

【がんばっていること・みんなに言いたいこと】

色々な事に興味を持てるように頑張っています。最近家で飼っているメダカが卵を生み赤ちゃんが生まれたので、観察をしたり時々エサをあげたりしています。



八木 颯斗
(やぎ はやと)

【学校名、学年】

豊橋特別支援学校
中学部1年

【好きな事・今後の夢など】

ゲームやYouTubeを観て一緒に楽しみます。

【趣味・得意なこと】

洋服を着る時腕を伸ばして袖に通せます。
ティッシュを出して細かくちぎります。

【自己PR・がんばっていること】

手先のリハビリ



石田 祐太
(いしだ ゆうた)

【通所先】

社会福祉法人ふたば・
授産所ふくふく

【趣味】

ライブ鑑賞、お出かけ

【がんばっていること】

料理教室 レパートリーをふやしていきます。



<今後の主な行事予定>



1月 8日(土) ○はたちのつとい・あいトピア

~~2月27日(日) 豊隣連&北ライオンスクラブ懇親ボーリング大会~~

(今年度、ボーリング大会は中止となりました)

3月26日(土) 定期総会・あいトピア



○印の参加募集はありません

※予定は順次ご案内いたします。急な変更・中止となる場合がございます。ご了承のほどお願い致します。

☆あとかぎ☆

・今回の表紙は島田侑歩さんの作品です。『電車が好きなおかげで漢字の読み書きができるようになりました。』と、コメントいただきました。素敵な作品をありがとうございます。

・「父母の会ふれあい短期介護支援」「父母の会入院付添い支援」を活用しましょう。短期介護支援や入院付添い支援は緊急時や入院時に見てもらう人がいないとき、同居以外の親族等にみてもらい、その介護支援費用(1日4時間以上・5,300円)のうち4,500円を父母の会で負担するものです。使ってみたいと思われた時、分からない事があった時には遠慮せずにご相談ください。会員の皆さまのご意見、ご要望を受けてより利用しやすい事業にしていきたいと思っています。

- ・父母の会相談員は中神達二、鈴木智江子、後藤久代、星川広江、磯田周平、尾崎博美、奥平久美子です。悩み事・心配な事、何でも気軽に相談してください。
- ・原稿や感想文を寄せていただいた方には、クオカードまたは図書券をプレゼントしています。積極的に投稿をお願いします。
- ・新会員も大募集中です。隣近所でまだ父母の会に入会されていない方がありましたら是非ご紹介ください。手帳をお持ちであれば障害の種別は問いません。
- ・年会費は¥2,000です。年会費は振込みも出来ます。年会費がまだ納めてない方は下記の振込先に振り込みをお願いします。(できるだけ同封しています振込用紙をご使用ください)

ゆうちょ銀行 口座番号 00840-1-135126 加入者名 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会
ゆうちょ以外の銀行等からの振込の場合 ゆうちょ銀行:店番 089 口座番号 0135126 口座名:同上

<お願い>

・いろいろな行事について出席のご返事のあと変更になった場合は 中神 まで電話または FAX かメールにてご連絡お願いいたします。

TEL : 0532-23-3217

FAX : 0532-23-4830

E-mail : rsa34375@nifty.com